

大学教育再生加速プログラム（AP） 事後評価調書

【公表】

1. 整理番号	45
2. 大学等名	三重県立看護大学
3. テーマ	Ⅲ. 高大接続
4. 取組学部等名	看護学部
5. 事業期間	平成26年度～令和元年度（6年間）

【公表】

8. 事業の概要（※400字以内）	（398.5文字）
<p>公立大学として、地域のニーズに応じた地域の保健医療を支える質の高い看護職者を育成するために、大学と県内高校、県教育委員会、保護者との連携を強化し、本人の志望や適性に沿った進路指導がなされ、真に看護職者をめざす人材が入学できるよう協働し、かつ、入学準備教育等の実施によって円滑な高大接続を図る。また、高大接続の課題抽出のために、本学志望者等の進路に対する志向調査を実施し、高校生に実施しているキャリア教育や学生の指導・教育に活用する。さらに学生の学修へのモチベーション向上や地域のニーズを反映した人材育成のために医療機関等との連携を強化し、キャリア教育の範囲を卒業後のキャリア形成まで広げ、卒業生の就労状況やキャリア形成の現状を調査する。</p> <p>これらの取組の成果は、FD・SD活動を通じて全教職員間で共有し、一貫した学修指導につなげ、さらなる教育の質向上に取り組むとともに、入試制度改革の検討材料とする。</p>	